

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	32,467,275,152	31,721,287,795	745,987,357
有 形 固 定 資 産	16,426,962,552	16,771,795,099	△ 344,832,547
土 地	7,081,841,663	7,081,841,663	0
建 物	6,713,668,751	6,978,711,056	△ 265,042,305
構 築 物	527,955,957	613,591,272	△ 85,635,315
教育研究用機器備品	644,149,252	633,587,482	10,561,770
その他の機器備品	520,513,947	523,257,868	△ 2,743,921
図 書	932,073,663	918,036,161	14,037,502
その他の有形固定資産	6,759,319	22,769,597	△ 16,010,278
その他の固定資産	16,040,312,600	14,949,492,696	1,090,819,904
引 当 特 定 資 産	14,167,638,143	13,043,044,021	1,124,594,122
そ の 他 の 資 産	1,872,674,457	1,906,448,675	△ 33,774,218
流 動 資 産	2,921,557,533	3,668,358,270	△ 746,800,737
現 金 預 金	2,350,126,915	3,237,749,169	△ 887,622,254
その他の流動資産	571,430,618	430,609,101	140,821,517
資 産 の 部 合 計	35,388,832,685	35,389,646,065	△ 813,380
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	994,600,843	992,303,698	2,297,145
退職給与引当金	994,600,843	992,303,698	2,297,145
流 動 負 債	662,132,934	614,692,727	47,440,207
前 受 金	569,962,503	530,942,931	39,019,572
その他の流動負債	92,170,431	83,749,796	8,420,635
負 債 の 部 合 計	1,656,733,777	1,606,996,425	49,737,352
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	27,182,079,260	27,147,131,900	34,947,360
第 2 号 基 本 金	5,100,000,000	4,800,000,000	300,000,000
第 3 号 基 本 金	2,000,000,000	2,000,000,000	0
第 4 号 基 本 金	393,000,000	393,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	34,675,079,260	34,340,131,900	334,947,360
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	942,980,352	557,482,260	385,498,092
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 942,980,352	△ 557,482,260	△ 385,498,092
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	35,388,832,685	35,389,646,065	△ 813,380

(1)資産の部

資産の部合計は 353 億 8,883 万円となり、前年度より 81 万円減少しました。内訳は、固定資産が 7 億 4,599 万円の増加、流動資産が 7 億 4,680 万円の減少となりました。

(2)負債の部

負債の部合計は 16 億 5,673 万円で、前年度より 4,974 万円増加しました。内訳は、固定負債が 230 万円、流動負債が 4,744 万円の増加となりました。

(3)基本金の部

基本金の部合計は 346 億 7,508 万円で、前年度より 3 億 3,495 万円増加しました。内訳として第 1 号基本金が 3,495 万円の増加、第 2 号基本金が 3 億円の増加となりました。

(4)消費収支差額の部

消費収支差額の部合計は、9 億 4,298 万円の支出超過となりました。